



みなさんこんにちは！
認知症デイケアことはです。今回も私たちの活動と利用者さんの様子をお伝えします。

G W前のこの日は大浜海洋展示館に遠足でした。お弁当を準備して、みんなでおやつを買いにスープへ！おさいふを手に『どれが良いかい？』『お金は足りるかい？』など心配しながらもお顔は三々二二コしていきます。目の前にはお菓子も並んでいるのにこの日の人気No.1はなぜか菓子パン。『なんで？』それだけが買いたい物袋を手にした所でようやく出ぱあ～つ！



この日は上天氣で到着した頃にはもうお昼前。さつそく大浜海岸にある高倉できれいな海を見ながらみんなでお弁当。『おいしい・おいしい』と食べてみると、白いタキシード姿の花嫁さんとウェディングドレスの花嫁さんが私達の前を横切り写真撮影が始まりました。

そろそろ本日のメイン海洋展示館へ。大きな水槽の中にはたくさんの魚達が泳いでいます。一通り見て回ったあと2階へ移動するとカメさんに直接エサをあげられるつて。ギリギリまで近づいてエサをあげると口をパクパクさせる力

メさんを見てまたまたみんな大喜び！満面な笑みを見せて下さいました。今日は感動で涙もあつた素敵なお散歩となりました。私達ことはスタッフは利用者さんの笑顔に癒されて



平成26年
夏季 第3号

平成26年7月

MCM メンタルクリニック
Materia

認知症デイケア
ことのは
訪問看護
くりいと

TEL:0997-55-0055
FAX:0997-55-0077
<http://www.mc-materia.com>



H P 川口小白百合

ツブしたみたい：みんなもう泣きしちゃいました。今日は感動で涙もあつた素敵なお散歩となりました。私達ことはスタッフは利用者さんの笑顔に癒されてばかりです。



その織子さんは利用者さんのお天気がよかつたのでまたいつものように『どこか行きたい』とスタッフに訴えてきた事でおでかけ決定！えうっと？？？という事で今日は龍郷町の夢おりの郷に行きました。

紬を作るには40～50もの工程があるとか？大島紬はそれぞれの工程で専門の職人さんが心を込めて手作業している織子さんの近くまで寄り、じうとその姿を見て『自分も機織してたのよ～』『しめばたしとった』など昔を懐かしながら話をされる利用者さんもいらつしゃいました。通り見学が終わって『さあおやつにしましょ～』と手作りゼリーを広げた瞬間！『〇〇先生じゃないですか？』『そうよ～！』つて声が！なんと偶然にも

専門スタッフ（看護師・作業療法士）による質の高い個別的なケアとリハビリによる症状の把握と対応をしています。また、食事・入浴の援助を行い、認知症高齢者の社会的孤立感や閉じこもりを防止し、生活意欲の回復と情緒の安定を図ります。この事は、ご家族にとつても生活にゆとりと安心が生まれ、在宅での認知症ケアをスムーズに行える様になります。同時に当院では、精神科経験のある看護師がご自宅に訪問し安心して療養・生活がおくれる様、医師の指示のもと訪問看護も行っております。

認知症デイケア ことのは

- クリニックに併設だから 医療と介護のWサポート ●
- 認知症に特化した専門スタッフ ●
- 介護保険ではなく医療保険対応 ●
- 島内全地域送迎対応 ●
- 専門看護師による訪問看護 ●

医療費の一部が給付される公費負担制度もあります。



色の神経衰弱

今、ここはでブームになっているのが神経衰弱です。神経衰弱はよく混ぜたカードを裏向きに広げ好きなカードを2枚めぐる。めくったカードが同じ数字であればそのカードを獲得し再度選ぶことができる。違えば元に戻し次の参加者の番となる。これを繰り返し得たカードが多い人の勝ち。私達でも難しくてなかなか当てることができません。そこでことはでは数字ではなく青・赤・緑・橙と色分けされた手作りトランプを使った色の神経衰弱を行っています。

色の神経衰弱の最大の魅力は記憶力だけでなく、運でも当たることが多いこと！覚えていることが苦手な方でも2回連続で同じ色のカードを当て、全員が「ええ！」と驚くこともあります。その時の参加者の能力差があつても、短時間なら覚えていることのできる方は先程めくられたカードを覚えており実力でカードを得ることができます。この様に参加者が能力差があります。ちょっとした工夫でみんなが盛り上がるつていいですね。明日もまた色の神経衰弱で素敵な笑顔が見られたいなあ！



私は奄美で産まれ育ちながらも奄美の歴史や風習、伝統などほとんど知らずに奄美を離れて暮らしていました。ここはで出会う方々は奄美をよく知る先輩ばかり：

「正月にはこれとこれを準備して…」と教えてくれるAさん。「昔はソテツの実からなり粥を作つて食べたんだよ」とTさん。夫婦のあり方を語つて下さるMさん。認知症はあるけれど悩みを相談すると皆さん真剣に応えて下さる方ばかり：私にはお母さんのようなおばあちゃんのような存在です。そして顔を合わせると笑顔で接して下さる利用者様に日々元気をもらっています。

「私達が出来る事は何だろう?」「どういうサポートがあれば自宅で困ることなく過ごせるのか?」「周りには支援してくれる体制は整っているのか?」など日々、その方らしさとは？と考えながら、「一日でも長く自宅や住み慣れた地域で過ごせるように」という思いでがんばっています。

その他、介護認定を受けていない場合や介護保険での利用となるデイサービスとの併用も可能です。認知症で日常生活が困難だけれど他の精神疾患もあつてデイサービスの利用は難しい：そんな場合にもぜひ一度ご相談下さい。

「このことは」は医療保険で利用できるサービスです！

知つ得!!

② 料理好きな母が 続けて同じメニューを作る

お料理好きなお母さんが、昨日も作つた煮物やおかずを続けて同じものを作つているつてことないですか？ 実はこれも認知症のサインかもしません。段取りをする。何げなくなづくべきな食材を買い、調理の手順を考え、必要なメニューを考え、必要な材料を買つたこの過程



『サイン』を見過ごしていませんか？

事務 常田 由衣

ているのかもしれません。また、前日に作ったものを忘れて同じものを作つてゐることも考えられます。サインに気付くことの出来るのは身近な人だからこそです。日常で「あれ？」って思うことがあればいつでもお尋ねください。

6月活動報告		
1日 認知症ケア学会演題発表	(院長・原口保健師)	
3日 奄美倫理法人モーニングセミナー講師	(原口保健師)	
14日 漢方医学講座出席	(院長)	
17日 アマンテ研修会講師	(原口保健師)	
28日 日本精神神経学会演題発表	(院長・原口保健師)	
7月活動報告・予定		
2日 (株)ツムラ 取材		
4日 産業保険研修会	(院長・原口保健師・事務長)	
12日 地域包括ケア研修会	(院長・原口保健師・山元・津田)	
15日 認知症グループ・ホーム勉強会講師	奄美市高齢福祉課 依頼	(原口保健師)
22日 居宅介護事業所研修会講師	奄美市高齢福祉課 依頼	(原口保健師)
26日 エリアケースレポートin奄美演題発表		(院長・原口保健師)

活動報告&活動予定

最善の地域包括ケアを奄美から世界に発信

M C M メンタルクリニック 精神科 心療内科
Materia

ストレス疾患・認知症
漢方治療の専門医
認知症でお困りの方
ご相談下さい

「物忘れ外来」も行っています

TEL: 0997-55-0055